

# IR資料

-2022年3月期第1四半期-

2021年8月10日  
ニプロ株式会社



# 目次

新型コロナウイルスの事業への影響 .....	2
2021 年度 1Q 業績 .....	3
損益比較 為替影響控除 .....	4
事業セグメント別 売上高・営業利益 .....	5
セグメント業績 - ①医療関連事業（国内） .....	6
セグメント業績 - ①医療関連事業（国際） .....	7
セグメント業績 - ②医薬関連事業 .....	8
セグメント業績 - ③ファーマパッケージング事業 .....	9
セグメント別製品群の売上高.....	10
セグメント別地域別の売上高.....	11
製品分類表 .....	12
製商品別売上高.....	13、14
為替感応度 .....	15
販売費および一般管理費.....	16
設備投資額・減価償却費.....	17
主要会社別 期中の設備投資 .....	18

# 新型コロナウイルス等の事業への影響

## 製造・購買・物流

インド工場(ダイアライザ)	: 既存ラインは通常稼働 新規ラインの工事は再開および稼働時期は未定
福島鏡石工場	: 地震の被災後、5/10から操業再開し、段階的に稼働率を上げ、7月末現在ではほぼ全面稼働
タイ工場	: 感染者の増加により6/2に操業停止、6/10から段階的に再稼働、7月1日に全面稼働
ベトナム工場	: 7/15から全面操業停止し、再開時期は未定
上記以外の国内外工場	: 通常稼働

## 販売

透析用医療機器	: ダイアライザは中国の販売増加、その他海外は政府入札遅れがあるも概ね堅調、国内も概ね堅調
循環器用医療機器	: 国内は手術件数が回復傾向にあるもののコロナ前までは戻らず販売軟調、海外は中国で販売増加
外科用医療機器	: 補助心臓・人工肺の需要増加は継続
医療用消耗品	: 手袋・マスク・ガウンなど看護消耗品の特需は国内・海外ともに販売が減少傾向
自社医薬品	: 経口剤、注射剤、外用剤の需要はコロナ前以上に回復し、販売増加
受託医薬品	: 顧客の在庫調整により販売低下、鏡石工場の地震による操業停止で一部経口剤の販売減少。
ファーマパッケージング	: 欧州と中国においてワクチン用バイアルとバイオ製剤用シリンジの販売が堅調

## 臨床試験

臨床試験の実施や承認申請への大きな影響はなし

## アストラゼネカ社 COVID-19 ワクチン「バキスゼブリア™筋注」の国内供給に向けた受託製造契約締結(5月26日)

2021年6月から、国内生産9千万回分の一部をニプロファーマが製剤化する。

## 純国産感染対策用高機能レスピレータマスク「LUFKA™」の医療従事者向け販売開始(6月7日)

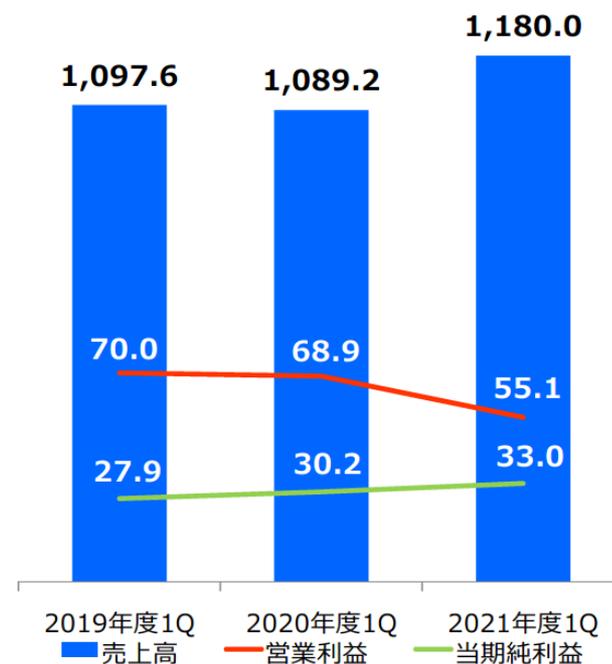
エアロゾルによる感染対策を目的とした純国産・感染対策用高機能レスピレータマスクを2021年6月7日から販売開始する。ルフカ™は、国立循環器病研究センター、株式会社クロスエフェクト、ダイキン工業株式会社、当社の4者で開発した医療用高機能マスクとなっている。



# 2021年度1Q 業績

(億円)

	2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減	上期予想 (進捗率)	通期予想 (進捗率)
売上高	1,089.2	(※1) 1,180.0	+90.8 +8.3%	2,439.5 48.4%	4,950.0 23.8%
売上原価	752.4	817.9	+65.5 +8.7%	1,692.0 48.3%	3,435.0 23.8%
売上総利益(※2)	336.7 30.9%	362.0 30.7%	+25.3 +7.5%	747.5 48.4%	1,515.0 23.9%
販売管理費	267.8 24.6%	306.9 26.0%	+39.1 +14.6%	620.0 49.5%	1,240.0 24.8%
営業利益	68.9 6.3%	(※1) 55.1 4.7%	△13.8 △20.0%	127.5 43.2%	275.0 20.0%
経常利益(※3)	62.0 5.7%	52.3 4.4%	△9.7 △15.6%	128.5 40.7%	267.0 19.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	30.2 2.8%	33.0 2.8%	+2.8 +9.3%	73.5 44.9%	148.0 22.3%
IFRSに準拠した場合の 当期純利益(概算額)	37.5	40.4	+2.9 +7.7%	-	182.0 22.2%



(※1) 新収益認識基準適用による影響額は売上高で△10.3億円、営業利益で△6.7億円

- **売上高** コロナで低下していた需要も回復傾向で、売上高が増加
- **売上総利益** 労務費の増加により、売上総利益率は微減
- **営業利益** 新収益認識6.7億円、運送費3.7億円増、前年度期末賞与の追加支給により、営業利益は減少
- **経常利益** 為替損益で7.0億円改善するも、経常利益は減少
- **当期純利益** 固定資産売却益計上と税効果により、当期純利益は増加

(※2) 売上総利益への  
未実現利益の影響額  
2020年度1Q △7.0億円  
2021年度1Q 7.1億円

(※3) 為替損益  
2020年度1Q △2.3億円  
2021年度1Q 4.7億円



# 新収益認識基準適用・為替影響を除いた損益比較

(億円)

	2020年度 1Q [a]	2021年度 1Q [b]	新収益認識基準 適用の影響 [c]	為替の影響 (※1) [d]	影響を除いた 2021年度 1Q [e=b-c-d]	増減率 [e÷a]
売上高	1,089.2	1,180.0	△10.3	△35.3	1,225.6	+12.5%
売上原価	752.4	817.9	△3.6	△19.9	841.4	
売上総利益	336.7	362.0	△6.7	△15.4	384.1	+14.1%
(%)	30.9%	30.7%			31.3%	+0.4%
販管費	267.8	306.9	+0.0	△9.3	316.2	
営業利益	68.9	55.1	△6.7	△6.0	67.8	△1.6%
(%)	6.3%	4.7%			5.5%	△0.8%
営業外収益	8.0	12.3	+0.0		12.3	
営業外費用	14.9	15.1	+0.0	△7.0	22.1	
経常利益	62.0	52.3	△6.7	+1.0	58.0	△6.5%
特別利益	0.5	4.5	+0.0		4.5	
特別損失	4.7	3.9	+0.0		3.9	
税引前利益	57.8	52.8	△6.7	+1.0	58.5	+1.2%
法人税等	25.2	17.4	△2.4	+0.3	19.5	
非支配株主に 帰属する純利益	2.2	2.3			2.3	
当期利益	30.2	33.0	△4.3	+0.7	36.6	+21.3%

(※1) 昨年レートとの差額で外貨取引合計を円換算

期中平均レート	2020年 1~3月	2021年 1~3月
1 USD	109.11	107.15
1 EUR	120.06	128.48
1 中国元	15.53	16.45

期末レート	2019年 12月	2020年 3月	2020年 6月	2020年 12月	2021年 3月	2021年 6月
1 USD	109.56	108.83	107.74	103.50	110.71	110.58
1 EUR	122.54	119.55	121.08	126.95	129.80	131.58
1 中国元	15.67	15.31	15.23	15.88	16.84	17.11



# 事業セグメント別 売上高・営業利益

			【増減額】	【増減率】	(億円) 【21年度予想】
<b>売上高</b>					
医療関連事業	2021年度1Q	906.3	+106.4	+13.3%	3,836.6
	2020年度1Q	799.9			
医薬関連事業	2021年度1Q	163.8	△24.2	△12.9%	763.0
	2020年度1Q	188.0			
ファーマパッケージング事業	2021年度1Q	108.2	+8.0	+8.1%	446.3
	2020年度1Q	100.1			
<b>営業利益</b>			【増減額】	【増減率】	【21年度予想】
医療関連事業	2021年度1Q	95.0	△5.2	△5.2%	382.3
	2020年度1Q	100.3			
医薬関連事業	2021年度1Q	5.8	△28.0	△82.7%	102.3
	2020年度1Q	33.9			
ファーマパッケージング事業	2021年度1Q	8.4	+5.4	+189.7%	21.2
	2020年度1Q	2.9			

## 【2021年度新収益認識基準適用による影響額】

### 売上高

- 医療関連事業 : △10.7億円
  - 医薬関連事業 : 0.5億円
  - ファーマパッケージング事業 : △0.2億円
- 計△10.3億円

### 営業利益

- 医療関連事業 : △6.8億円
  - 医薬関連事業 : 0.0億円(0.4百万円)
  - ファーマパッケージング事業 : 0.0億円(1.4百万円)
- 計△6.7億円



# セグメント業績 - ①医療関連事業（国内）

				【増減額】	【増減率】	【21年度予想】
国内事業	2021年度1Q	499.4		+62.5	+14.3%	2,076.7
	2020年度1Q	436.9				
医療機器	2021年度1Q	279.4		+41.3	+17.3%	1,263.7
	2020年度1Q	238.1				
医薬品	2021年度1Q	220.0		+21.2	+10.7%	812.9
	2020年度1Q	198.8				
ダイライザ	2021年度1Q	53.4		△1.5	△2.7%	234.2
国内売上高	2020年度1Q	54.9				

- 医療機器**

ダイライザは一部製品群において、増産対応のための製造ライン停止によって販売が減少。カテーテルは、手術件数減少に伴い、軟調。注射針類はコロナ前の水準に回復。前年比では大きく伸長。人工心臓・人工心肺などの外科用製品・輸液関連製品は引き続き堅調。手袋・マスク・ガウンなど看護消耗品の特需は、減少傾向にあるものの、前年比では大きく伸長。
- 国内医薬**

新製品は外用剤を中心に販売が堅調。既存品は剤形問わず、全体的に需要拡大により、販売が堅調。

# セグメント業績 - ①医療関連事業（国際）

（億円）

			【増減額】	【増減率】	【21年度予想】
国際事業	2021年度1Q	397.4	+44.3	+12.5%	1,616.8
	2020年度1Q	353.1			
B2B(他社ブランド)	2021年度1Q	60.0	+7.5	+14.3%	201.6
	2020年度1Q	52.5			
ニプロブランド	2021年度1Q	337.3	+36.7	+12.2%	1,415.1
	2020年度1Q	300.6			
アメリカ	2021年度1Q	142.7	+20.5	+16.8%	590.8
	2020年度1Q	122.2			
ヨーロッパ	2021年度1Q	94.8	+4.1	+4.5%	382.6
	2020年度1Q	90.7			
アジア	2021年度1Q	56.6	△1.8	△3.1%	241.7
	2020年度1Q	58.4			
中国	2021年度1Q	43.1	13.9	+47.6%	200.0
	2020年度1Q	29.2			
ダイライザ 海外売上高	2021年度1Q	129.0	5.9	+4.8%	530.1
	2020年度1Q	123.1			

## ➤ B2B

インスリン用針・採血針の販売が堅調。

## ➤ ニプロブランド

ダイライザは、南米・欧州・アジアでは政府入札の遅れにより軟調であるが、北米・中国では堅調。北中南米での手袋やマスク・ガウン、中国・欧州での透析機器、南米での透析センター、欧州での透析液・翼状針は堅調。



# セグメント業績 - ② 医薬関連事業

				(億円)
		【増減額】	【増減率】	【21年度予想】
医薬関連事業	2021年度1Q	163.8		
	2020年度1Q	188.0	△24.2	△12.9%
				763.0
＜ 受託売上高内訳 ＞				
ジェネリック品	2021年度1Q	89.4		
	2020年度1Q	105.0	△15.6	△14.9%
				409.8
先発品 長期収載品	2021年度1Q	52.8		
	2020年度1Q	64.9	△12.1	△18.6%
				269.9
OTC 原薬他	2021年度1Q	10.9		
	2020年度1Q	8.5	+2.4	+28.2%
				43.0
JMIファーマ	2021年度1Q	10.5		
	2020年度1Q	9.6	+0.9	+9.4%
				40.3

- **ジェネリック品**      顧客の在庫調整により販売が減少。  
鏡石工場の地震による操業停止で一部経口剤の販売減少。
- **先発/長期収載品**      顧客の在庫調整により販売が減少。  
鏡石工場の地震による操業停止で一部経口剤の販売減少。  
注射剤において大口製品の受託契約満了品があり、販売が減少。
- **OTC/原薬他**      製造委託先への原薬販売が増加。
- **JMIファーマ**      営業人員を増強して販路拡大し、販売が増加。



# セグメント業績 - ③ファーマパッケージング事業

		(億円)		
		【増減額】	【増減率】	【21年度予想】
ファーマパッケージング事業	2021年度1Q	108.2		
	2020年度1Q	100.1	+8.0	+8.1%
				446.3
＜ 地域別売上高内訳 ＞				
日本	2021年度1Q	27.4		
	2020年度1Q	29.1	△1.7	△5.8%
				109.5
海外	2021年度1Q	80.7		
	2020年度1Q	70.9	+9.8	+13.8%
				336.3
ヨーロッパ	2021年度1Q	39.6		
	2020年度1Q	35.1	+4.5	+12.8%
				169.9
アメリカ	2021年度1Q	23.2		
	2020年度1Q	23.4	△0.2	△0.9%
				93.2
中国	2021年度1Q	14.8		
	2020年度1Q	9.3	+5.5	+59.1%
				62.7
インド	2021年度1Q	2.9		
	2020年度1Q	3.1	△0.2	△6.5%
				10.4

➤ **日本** 院内処方への減少に伴い、製薬メーカーからのバイアルの受注及びバイアル加工メーカーからの生地管の受注が、減少したことにより、販売が低下。

➤ **海外** 中国・欧州でのワクチン向けバイアル、中国でのワクチン向けシリンジ、欧州でのバイオ製剤用シリンジの販売が堅調。



# セグメント別製品群の売上高

(億円)

製品	セグメント	医療関連 事業	医薬関連 事業	ファーマパケ ージング事業	その他 事業	合計
医療機器	2021年度1Q	668.1	0.0	(※3) 7.4	0.0	675.5
	2020年度1Q	587.6	0.0	7.0	0.0	594.6
医薬品	2021年度1Q	(※1) 237.8	(※2) 163.8	0.8	0.0	402.6
	2020年度1Q	212.1	188.0	0.8	0.0	401.0
ファーマパッケージング	2021年度1Q	0.0	0.0	99.6	0.0	99.7
	2020年度1Q	0.0	0.0	91.9	0.0	92.0
その他	2021年度1Q	0.2	0.0	0.2	1.5	2.0
	2020年度1Q	0.0	0.0	0.3	1.1	1.4
合計	2021年度1Q	906.3	163.8	108.2	1.5	1,180.0
	2020年度1Q	799.9	188.0	100.1	1.1	1,089.2

(※1) 自社ジェネリック医薬品

(※2) 受託製造医薬品

(※3) 注射針類、輸液関連製品、検査製品

# セグメント別地域別の売上高

(億円)

地域	セグメント	医療関連 事業	医薬関連 事業	ファーマパケ ージング事業	その他 事業	合計
日本	2021年度1Q	489.2	152.0	27.5	1.4	670.3
	2020年度1Q	434.3	176.1	28.5	1.0	640.1
海外計	2021年度1Q	417.0	11.8	80.7	0.0	509.7
	2020年度1Q	365.5	11.9	71.5	0.0	449.1
アメリカ	2021年度1Q	159.2	0.2	22.1	0.0	181.6
	2020年度1Q	137.5	0.0	21.3	0.0	158.8
ヨーロッパ	2021年度1Q	112.7	0.6	39.5	0.0	153.1
	2020年度1Q	102.5	0.3	34.5	0.0	137.4
中国	2021年度1Q	59.2	0.0	14.8	0.0	74.1
	2020年度1Q	36.8	0.1	9.3	0.0	46.2
その他アジア	2021年度1Q	85.7	10.8	4.1	0.0	100.7
	2020年度1Q	88.6	11.5	6.3	0.0	106.5
合計	2021年度1Q	906.3	163.8	108.2	1.5	1,180.0
	2020年度1Q	799.9	188.0	100.1	1.1	1,089.2

# 製品分類表

医療機器区分	
ダイアライザ	ダイアライザ（人工腎臓透析器）、HDFフィルター
透析機器	透析システム、メンテナンス、透析機器部品
その他透析関連	血液回路、AVFニードル（翼付留置針） 他
注射針類	PSVニードル（翼付留置針）、セーフタッチニードル 他
バスキュラー関連製品	循環器治療用カテーテルセット、血栓吸引カテーテル 他
輸液関連製品	輸液セット、IVカメラ 他
検査製品	ネオチューブ、採血針 他
糖尿病関連製品	インスリン針、血糖測定器（海外向け）、ランセット
SD関連製品	補助人工心臓、人工肺
その他	医療器械、血液関連製品、培養商品、手袋 他
医薬品区分	
経口剤	経口剤
注射剤・輸液	シリンジキット、バイアル製剤、PLW、粉末透析剤、透析液 他
外用剤・貼付剤	外用剤、貼付剤
その他・体外診断薬 等	診断薬、医薬品、血糖測定器 他
ファーマパッケージング区分	
生地管関連	医薬用生地管、非医療用生地管、硝子原料
アンプル硝子	アンプル（シングルチップ、ダブルチップ）
バイアル硝子	バイアル（ブローバック、スクリュー、滅菌済等）
シリンジ硝子	シリンジ（ルアーロック、ルアースリップ、滅菌済等）
ゴム栓・栓体類	ゴム栓、栓体、栓・キャップ類
プラスチック容器	プラスチック品
魔法瓶	魔法瓶用硝子
その他	硝子容器その他、特殊硝子容器、カートリッジ硝子その他など

# 製商品別売上高（1）

（億円）

事業分類	全社				海外				日本				
	2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減額	増減率	2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減額	増減率	2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減額	増減率	
【医療機器】	ダイアライザ	178.0	182.4	+4.4	+2.5%	123.1	129.0	+5.9	+4.8%	54.9	53.4	△1.5	△2.8%
	透析機器	35.8	51.5	+15.7	+43.9%	22.6	33.0	+10.5	+46.3%	13.2	18.4	+5.2	+39.7%
	その他透析関連	76.0	83.6	+7.6	+10.1%	57.8	64.3	+6.5	+11.2%	18.2	19.3	+1.2	+6.4%
	<b>透析関連製品計</b>	<b>289.9</b>	<b>317.6</b>	<b>+27.8</b>	<b>+9.6%</b>	<b>203.5</b>	<b>226.4</b>	<b>+22.9</b>	<b>+11.2%</b>	<b>86.3</b>	<b>91.2</b>	<b>+4.9</b>	<b>+5.6%</b>
	注射針類	91.5	98.1	+6.6	+7.2%	61.2	62.1	+0.9	+1.5%	30.3	35.9	+5.7	+18.7%
	バスキュラー関連製品	59.4	77.7	+18.2	+30.7%	6.5	13.5	+7.0	+107.6%	52.9	64.2	+11.2	+21.2%
	輸液関連製品	35.0	38.7	+3.7	+10.5%	11.4	11.4	+0.0	+0.4%	23.5	27.2	+3.6	+15.4%
	検査製品	25.1	25.4	+0.4	+1.4%	17.9	17.6	△0.3	△1.7%	7.2	7.8	+0.7	+9.1%
	糖尿病関連製品	21.2	21.8	+0.6	+2.8%	16.5	17.5	+1.0	+6.3%	4.6	4.2	△0.5	△9.7%
	SD関連製品	9.3	10.0	+0.7	+7.3%	1.4	1.4	+0.1	+4.5%	7.8	8.5	+0.6	+7.8%
	その他	62.2	85.4	+23.1	+37.1%	33.3	48.7	+15.4	+46.1%	28.9	36.6	+7.8	+26.8%
<b>部門計</b>	<b>593.9</b>	<b>675.0</b>	<b>+81.1</b>	<b>+13.6%</b>	<b>352.0</b>	<b>399.0</b>	<b>+47.1</b>	<b>+13.4%</b>	<b>241.9</b>	<b>275.9</b>	<b>+34.0</b>	<b>+14.0%</b>	
【医薬品(自社)】	経口剤	92.9	98.7	+5.8	+6.3%	0.0	0.0	+0.1	-	92.9	98.6	+5.8	+6.2%
	注射剤・輸液	85.4	99.9	+14.5	+17.0%	12.8	17.1	+4.3	+33.3%	72.6	82.8	+10.2	+14.1%
	外用剤・貼付剤	10.6	16.5	+5.9	+55.1%	0.0	0.0	0.0	-	10.6	16.5	+5.9	+55.1%
	その他・体外診断薬等	23.0	22.5	△0.5	△2.2%	0.5	0.7	+0.2	+29.8%	22.4	21.8	△0.7	△3.1%
<b>部門計</b>	<b>212.1</b>	<b>237.8</b>	<b>+25.7</b>	<b>+12.1%</b>	<b>13.4</b>	<b>17.9</b>	<b>+4.5</b>	<b>+33.7%</b>	<b>198.7</b>	<b>219.9</b>	<b>+21.2</b>	<b>+10.7%</b>	
【再生医療】	再生医療等製品	0.6	0.5	△0.1	△19.4%	-	-	-	-	0.6	0.5	△0.1	△19.4%

# 製商品別売上高（2）

(億円)

事業分類		全社				海外				日本			
		2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減額	増減率	2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減額	増減率	2020年度 1Q	2021年度 1Q	増減額	増減率
【医薬品(受託)】	経口剤	77.0	66.5	△10.5	△13.6%	0.2	0.3	+0.0	+14.1%	76.7	66.2	△10.5	△13.7%
	注射剤・輸液	81.3	65.8	△15.5	△19.0%	0.4	0.7	+0.3	+70.8%	80.8	65.1	△15.8	△19.5%
	外用剤・貼付剤	16.3	14.1	△2.2	△13.3%	1.5	0.0	△1.5	△100.0%	14.7	14.1	△0.6	△4.4%
	その他・体外診断薬 等	4.6	7.5	+3.0	+63.7%	0.1	0.1	+0.1	+50.6%	4.5	7.3	+2.9	+64.1%
	<b>部 門 計</b>	<b>179.2</b>	<b>154.1</b>	<b>△25.1</b>	<b>△14.0%</b>	<b>2.3</b>	<b>1.2</b>	<b>△1.1</b>	<b>△47.4%</b>	<b>176.9</b>	<b>152.9</b>	<b>△24.0</b>	<b>△13.6%</b>
【医薬品(JMIP)】	経口剤	9.4	10.4	+1.0	+10.2%	9.4	10.4	+1.0	+10.2%	-	-	-	-
	注射剤・輸液	0.1	0.1	△0.0	△4.2%	0.1	0.1	△0.0	△4.2%	-	-	-	-
	<b>部 門 計</b>	<b>9.6</b>	<b>10.5</b>	<b>+1.0</b>	<b>+10.1%</b>	<b>9.6</b>	<b>10.5</b>	<b>+1.0</b>	<b>+10.1%</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
【ファーマ パッケージング】	生地管関連	26.0	22.4	△3.6	△13.7%	20.3	17.4	△3.0	△14.6%	5.6	5.0	△0.6	△10.6%
	アンプル硝子	9.3	10.9	+1.6	+17.7%	9.2	10.9	+1.7	+18.2%	0.0	0.0	△0.0	△69.5%
	バイアル硝子	30.9	38.5	+7.6	+24.5%	26.0	34.9	+8.9	+34.0%	4.9	3.6	△1.3	△25.5%
	シリンジ硝子	10.8	13.8	+2.9	+27.0%	10.8	13.5	+2.7	+25.1%	0.0	0.2	+0.2	-
	ゴム栓・栓体類	4.3	4.2	△0.2	△3.7%	1.0	1.2	+0.2	+20.5%	3.2	2.9	△0.4	△11.5%
	プラスチック容器	5.0	5.3	+0.3	+6.0%	0.6	0.0	△0.5	△87.5%	4.4	5.2	+0.8	+18.9%
	魔法瓶	1.0	0.9	△0.1	△7.8%	-	-	-	-	1.0	0.9	△0.1	△7.8%
	その他	4.3	3.4	△1.0	△22.5%	3.3	2.4	△0.9	△27.0%	1.0	0.9	△0.1	△8.4%
<b>部 門 計</b>	<b>92.0</b>	<b>99.7</b>	<b>+7.7</b>	<b>+8.4%</b>	<b>71.5</b>	<b>80.6</b>	<b>+9.1</b>	<b>+12.7%</b>	<b>20.4</b>	<b>19.0</b>	<b>△1.4</b>	<b>△6.8%</b>	
【その他】	生産機械販売・不動産賃貸	1.4	2.0	+0.6	+39.2%	0.1	0.1	+0.0	+33.7%	1.3	1.8	+0.5	+39.8%
<b>連結合計</b>		<b>1,089.2</b>	<b>1,180.0</b>	<b>+90.8</b>	<b>+8.3%</b>	<b>449.1</b>	<b>509.7</b>	<b>+60.6</b>	<b>+13.5%</b>	<b>640.1</b>	<b>670.3</b>	<b>+30.2</b>	<b>+4.7%</b>

# 為替感応度

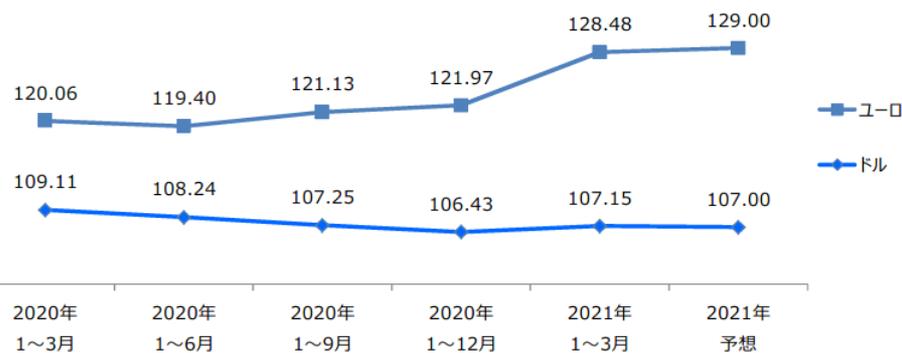
【1円変動による年間影響額】

(億円)

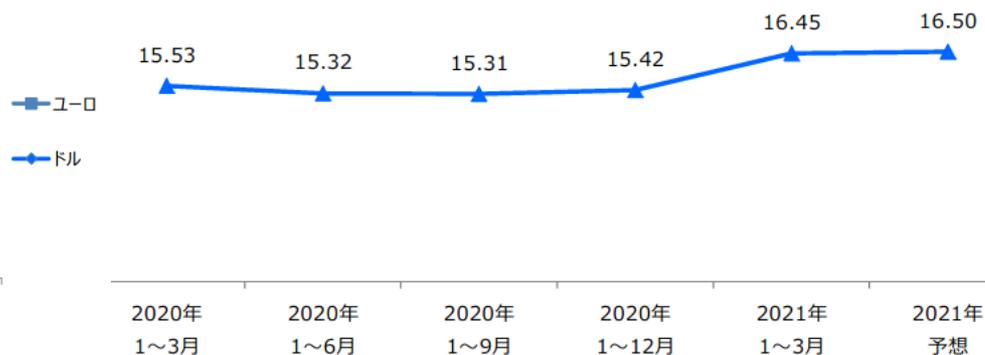
	ドル	ユーロ	元
売上高	7.4	4.8	17.0
営業利益	0.4	1.7	11.6

【期中平均レート】

ドル・ユーロ



元



# 販売費および一般管理費

## 【販売費および一般管理費】

(億円)

項目	2020年度 1Q	2021年度1Q		増減	増減率
		実績	構成比		
人件費	87.9	104.7	34.1%	+16.8	+19.1%
旅費交通費	6.4	7.2	2.3%	+0.8	+12.5%
販促費(※1)	18.9	21.6	7.0%	+2.7	+14.3%
物流費(※2)	32.0	35.7	11.6%	+3.7	+11.6%
研究開発費	39.9	44.8	14.6%	+4.9	+12.3%
償却費(※3)	23.5	26.1	8.5%	+2.6	+11.1%
その他	58.9	66.4	21.6%	+7.5	+12.7%
合計	267.8	306.9	100.0%	+39.1	+14.6%

(※1) 販売手数料・見本品費・広告宣伝費・交際接待費

(※2) 運送費・保管料

(※3) 減価償却費・のれん償却費・開発償却費

### ➤ 販売費および一般管理費

人件費 前年度決算賞与の一部を1Qで追加支給  
物流費 運送費の高騰により増加

### ➤ 研究開発費

医療 バスキューラー子会社で新製品の臨床評価の費用が増加  
医薬 新規製剤の開発費用が増加

## 【研究開発費(連結)】

(億円)

	2020年度 1Q	2021年度 1Q	通期予想
医療	20.1	22.0	115.5
医薬	19.6	22.8	85.5
合計	39.7	44.8	201.0



# 設備投資額・減価償却費

(億円)

	設備投資額 (※)			減価償却費		
	2020年度 1Q	2021年度 1Q	2021年度 通期予想 (進捗率)	2020年度 1Q	2021年度 1Q	2021年度 通期予想 (進捗率)
医療関連	203.9	<b>28.2</b>	152.0 18.6%	42.8	<b>45.5</b>	204.0 22.3%
医薬関連	34.1	<b>45.6</b>	199.0 22.9%	29.0	<b>30.4</b>	140.0 21.7%
ファーマパッケージング	4.6	<b>7.4</b>	123.0 6.0%	10.0	<b>11.3</b>	42.5 26.6%
その他	4.0	<b>5.8</b>	21.0 27.6%	11.6	<b>11.3</b>	38.5 29.4%
合計	246.9	<b>87.3</b>	495.0 17.6%	93.5	<b>98.8</b>	425.0 23.2%

(※) 設備投資額は検収ベース

## ➤ 設備投資額

米国子会社(医療)で透析医療機器、透析クリニックの不動産・設備の投資を進めるも、その他全体的に新型コロナウイルスの影響で国内外問わず、設備投資の工期遅れが発生したことにより、通期予想に対して進捗率が低下。

## ➤ 減価償却費

医療・医薬は、新型コロナウイルスの影響に伴う設備投資の工期遅延により、通期予想に対して進捗率が低下。



# 主要会社別 期中の設備投資

(億円)

会社名	金額	主な内容
ニプロ(株)	14.8	大館工場 6.0 化成品関連設備工事、ダイライザ <sup>®</sup> 関連設備 等 びわこ工場 1.0 FB処理機、カレット粉碎場増築工事、金型 等 ※FB(ファイア・ブラスト) = ハール瓶の成形過程における劣化域を除去する技術
ニプロファーマ(株)	44.8	伊勢工場 26.0 新ハール棟建設工事および製造用設備、新シリシ <sup>®</sup> 棟建設工事 等 鏡石工場 7.9 経口剤製造用設備 等 大館工場 5.2 注射剤製造用設備 等
ニプロメディカルコーポレーション	12.5	透析医療機器、透析クリニック不動産・設備 等
ニプロファーマパッケージングインディア	2.5	硝子生地管製造用炉の耐久性向上のための修理 等
ニプロメディカルヨーロッパ	2.0	透析液関連の製造用設備 等

本資料における予測数値等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいています。

実際の業績等は今後の様々な要因により、本資料の記載事項と大きく異なる可能性があります。

